

## 第2回検討委員会に対する保護者等からの主な意見

### I. 概要

8月28日に開催した第2回各務原市学校適正規模・適正配置等検討委員会に関して、スマート連絡帳（保護者連絡アプリ）を通じて市内の小中学校児童生徒及び保護者に対してアンケートを実施しました。

**表 実施概要**

対象者	市内の小中学校児童生徒の保護者
配信方法	スマート連絡帳（保護者連絡アプリ）
配布資料	・第2回各務原市学校適正規模・適正配置等検討委員会 NEWSLETTER No.2 ・(参考)将来推計結果(速報値)のまとめ
実施期間	9月19日～9月30日

アンケートでは、第2回検討委員会の内容に関する意見や質問を募集しました。

**表 設問内容**

Q1-1.あなたのお住まいの小学校区を教えてください。	【自由記述】
Q2-1.ご意見、ご質問に関する議題を選択してください。	【以下の選択肢より選択(複数選択可)】 議題1「児童生徒数の将来推計結果(速報)」について 議題2「保護者説明会のアンケート結果」について 議題3「全市的なアンケート調査の実施概要」について 議題4「今後のスケジュール」について
Q2-2.選択した議題等について、ご意見やご質問を記入してください。	【自由記述】

## 2. 意見分析

第2回検討委員会の内容に関する意見や質問を各議題ごとに要約・整理しました。

### 1) 議題1「児童生徒数の将来推計結果(速報)」について

#### ● 学校規模

学校規模について、小規模校の良さはあるものの、クラス替えは必要という意見が多くみられました。一方で児童生徒数が多いことによるデメリットがあるといった意見や児童生徒数が少ないからこそそのメリットがあるといった意見もみられました。

#### 【主な意見】

- ・小規模校ならではの良さはあると思うが、クラス替えは必要だと考える。
- ・現在の小学校の様子を見る限り、人数が少ないことがプラスになっている印象があるが、他の方の意見で「いじめがあった場合にクラス替えがあって良かった」と書かれていて、大人数の小学校も良いと感じた。
- ・児童生徒数が多いからこそそのメリットと少ないからこそそのメリットがある点を考えると、単に児童生徒数で統廃合することは違うのではないか。
- ・国の基準では問題ないかもしれないが、比較的大きな規模の学校ではトラブルも多くなると思う。小規模校だけでなく規模の大きい学校の編成も検討が必要である。

#### ● 通学距離や通学環境

学校再編を行う際には、通学距離の考慮やスクールバスの導入も必要ではないかという意見が多くみられました。他にも交通量が多い場所を児童が登校することが不安といった意見やコミュニティバスの利用も一つの手段ではないかといった意見もみられました。

#### 【主な意見】

- ・通学距離等の考慮も必要だと思う。
- ・通学に無理のない距離ならば、学校統合もよいと思う。
- ・推計結果において、地域差が大きいことに驚いた。スクールバスを利用する等して、どこからでも通学できるようにしてもよいと思う。
- ・このまま児童数が減少すると集団登校が難しくなると思う。朝の交通量が多い時間帯に個々で歩いて登校するのは、保護者としてはとても不安である。
- ・暑さのことを考えると、スクールバス等の仕組みが必要だと思う。
- ・通学方法について、他市では暑さ対策としてコミュニティバスを利用している事例もある。そういう手段を活用することも一つだと思う。

## ● 学校区割案

学校区割について、地区によって児童生徒数に偏りがあるため、学区割の見直しも必要という意見がいくつかみられました。他にも児童生徒数が多すぎる学校については小学校区割を変更することで平準化した方が良いといった意見や大人数の学校で生活できない子どものために、小規模校をいくつか残しても良いのではないかといった意見もみられました。

### 【主な意見】

- ・児童生徒数の偏りが地域毎に大きく発生しているため、学校区の再編成も検討した方がよいと思う。
- ・地区によって児童生徒数が極端に少なくなったりしないように、先を見越した学校編成を考えもらいたい。
- ・大人数の学校で生活できない子のために、小規模校もいくつか残しても良いと思う。
- ・学校区の変更によって、既存の学校を存続させることも考えられると思う。

## 2) 議題2「保護者説明会のアンケート結果」について

情報発信や意見収集についての意見が多くきかされました。また、主役となる子どもたちの気持ちを大切にしてほしいという意見もいくつかみられました。他にも、異なる意見に触れて広い視野が必要だと感じるようになったといった意見や小学校と中学校のつながりを意識するべきといった意見もみられました。

### 【主な意見】

- ・現在在籍している子どもたちの意見も聞くことができると、未就学児の家庭の方の参考になるのではないかと思う。
- ・小規模校の保護者の意見のみを聞くのではなく、市全体の保護者に説明し、意見を聞いた上で考えてほしい。現在適正人数の学校でもそれぞれ意見があると思う。
- ・再編に前向きな意見が多いのは、良いことだと思う。
- ・未就学児の保護者にも意見を聞くことが大切であり、子どもたちのメンタル面や気持ちを第一に考える必要がある。
- ・小学校と中学校の環境に差があると、子どもの心理的負担が大きいよう思うため、小学校・中学校と単体で考えずに、つながりを意識して考えた方がよいと思う。
- ・子ども達の気持ちを置いてきぼりしない様にお願いしたい。
- ・主な意見を拝見し、自分が認識していなかった問題もあると感じた。もっと広い視野でいろいろな方の意見に触ることは大切だと思う。

### 3) 議題3「全市的なアンケート調査の実施概要」について

全市的なアンケート調査についても結果について公表してほしいという意見がいくつか聞かれました。他にも再編パターンに関する実現可能性があるのかといった意見もみられました。

#### 【主な意見】

- ・集計結果や具体的な意見について知りたい。
- ・アンケートに書かれていた統合例に関して、実現可能なもののなか疑問に思った。小中一貫校等について、実施する場合の予算やスケジュールが不明瞭だった。
- ・アンケートを通じて保護者の理解度の差をなくしてほしい。

### 4) 議題4「今後のスケジュール」について

いつ頃から具体的な再編が始まっていくのか知りたいという意見が多くみられました。他にも建替え時期に差が出ることで学習環境に差ができるのではないかという意見や今後も十分な回数の説明会等を実施していく必要があるといった意見がみられました。

#### 【主な意見】

- ・再編が自分の子どもに関係があるのか分からない。再編する時期について教えてほしい。
- ・児童数の減少とともに、建物の老朽化が気になる。早期の小学校統一や小中学校の合併を行い、教員数の確実な確保と建物の再編をお願いしたい。
- ・学校建替時期に差があると学習環境に差が出てしまうのではないか。出来る限り早めに再編を実施するべきと考える。
- ・今後のスケジュールについて、もっと具体的に示してほしい。検討をもっと早く進めてほしい。
- ・学校や保護者、地域と十分な意見交換を行うスケジュールとなっていて良い。様々な意見を集約しながら、将来の子どもたちのために進めてほしい。
- ・学校再編については良い部分と検討が必要な部分があると思うため、必要な回数の説明会等を行えるようなスケジュールで進めていく必要があると考える。
- ・いろんな意見を聞くのは大切だとは思うが、ある程度、市が決めて提案型で聞いてほしい。反対意見はあるかもしれないが、子どもたちのためにも早い決断をしていくことが大切だと思うので、ある程度具体的な形を示してほしい。
- ・児童生徒数減少に関しては長期スパンで考えるのではなく、短期スパンで見ていく必要があると思う。